

雄 物 川 水 質 情 報

雄物川水系水質汚濁
対策連絡協議会
事務局
国土交通省東北地方整備局
秋田河川国道事務所
秋田市山王一丁目10-29

第155号の主な内容

○平成30年1月～3月の水質環境調査結果の概要（国土交通省、秋田県、秋田市）

「ABS秋田放送24時間テレビ 雄物川ゴミ0（ゼロ）作戦PartⅧ」

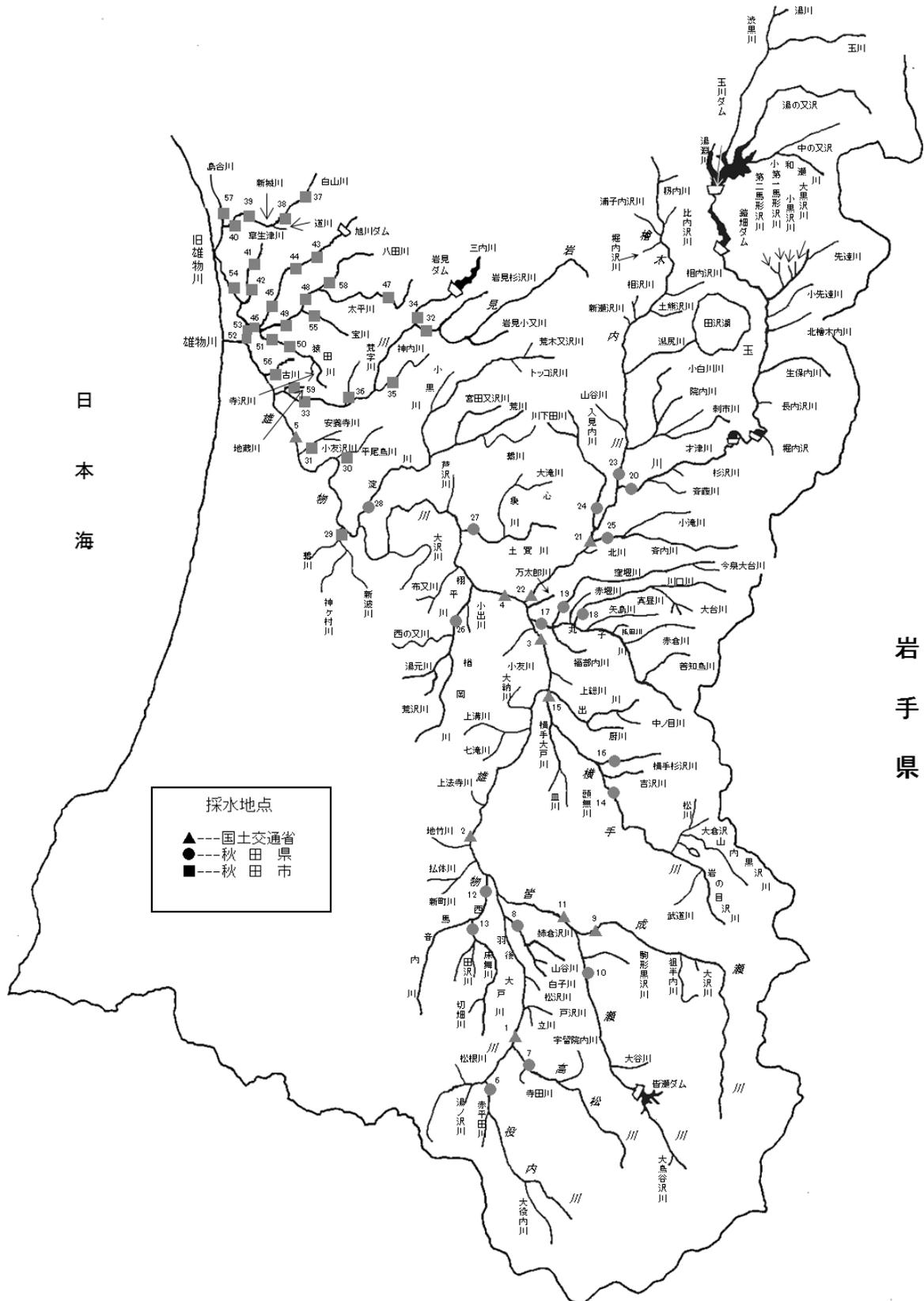
が行われました。

4月28日(土)、茨島河川公園周辺を対象に「ABS秋田放送 24時間テレビ雄物川ゴミ0（ゼロ）作戦PartⅧ」が行われました。

この活動は24時間テレビが環境保護活動支援事業を展開しており、山・湖・海・川など様々な場所の清掃活動を行うことで日本をきれいにし、自然環境保護の輪を広げているという活動で、毎年、全国各地で行われています。



平成29年度 雄物川水系水質環境調査地点図



平成 29 年度雄物川水系水質環境調査結果（国土交通省）

1. 水 質 の 概 況

平成 30 年 1 月～平成 30 年 3 月までの雄物川上流（国土交通省湯沢河川国道事務所管内）及び雄物川下流（秋田河川国道事務所管内）の水質調査結果は次のとおりである。

調査地点……酒蔀橋、雄物川橋、大曲橋、岳見橋、椿川（黒瀬橋）、真人橋、岩崎橋、藤木上橋、
長野、玉川橋

1) 生活環境項目

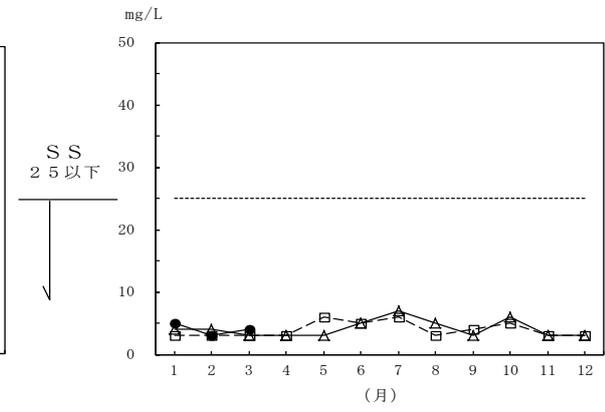
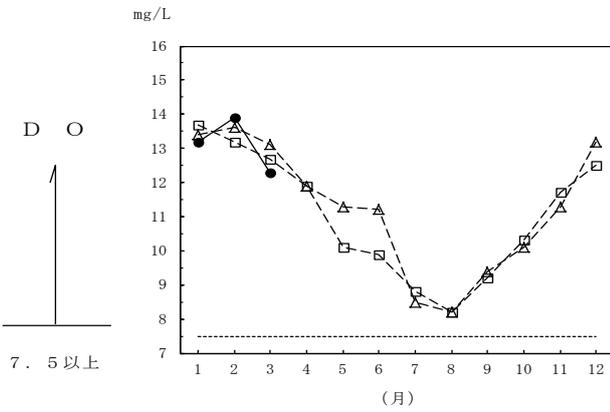
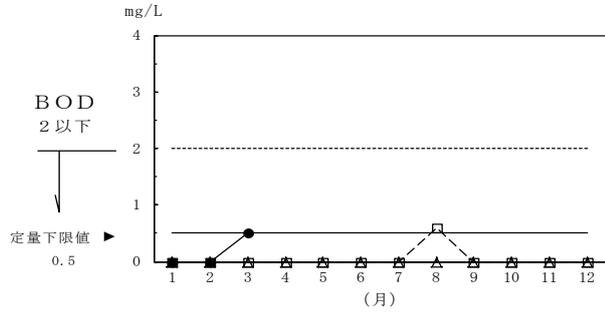
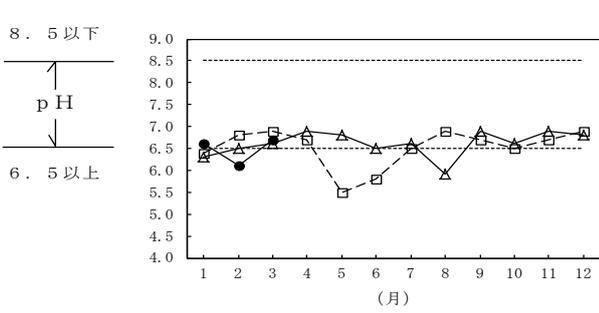
- ① pH 値については、2 月に酒蔀橋地点で環境基準値の範囲を超えていた。
- ② BOD 値、DO 値については、各地点とも環境基準値を満足していた。
- ③ SS 値については、1 月に藤木上橋地点で環境基準値を超えていた。
- ④ 大腸菌群数については、1 月に雄物川橋、大曲橋、真人橋地点、2 月に椿川、雄物川橋、真人橋地点、3 月に雄物川橋、大曲橋、岳見橋、真人橋地点でそれぞれ環境基準値を上回っていた。

2) 健康項目

健康項目については、いずれの項目も環境基準値を満足していた。

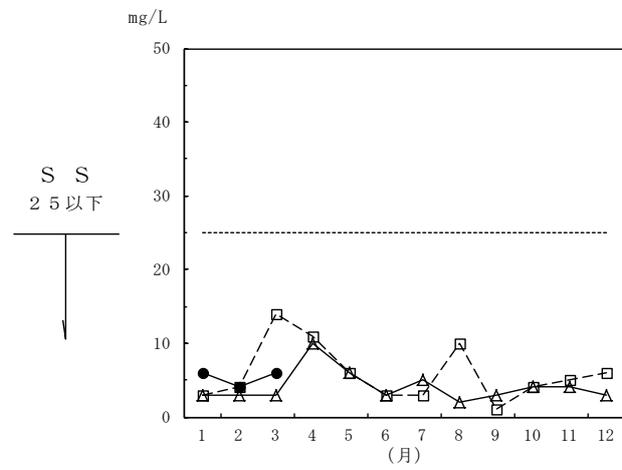
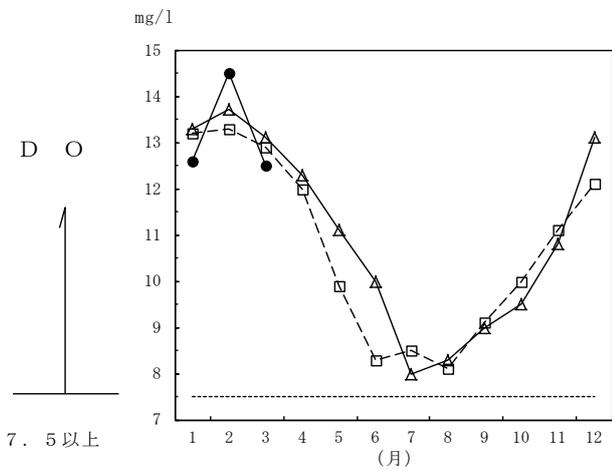
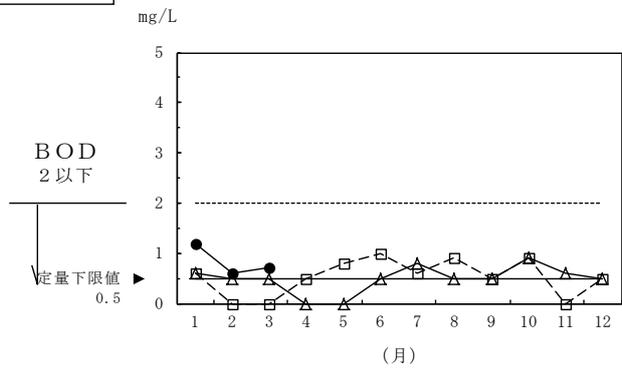
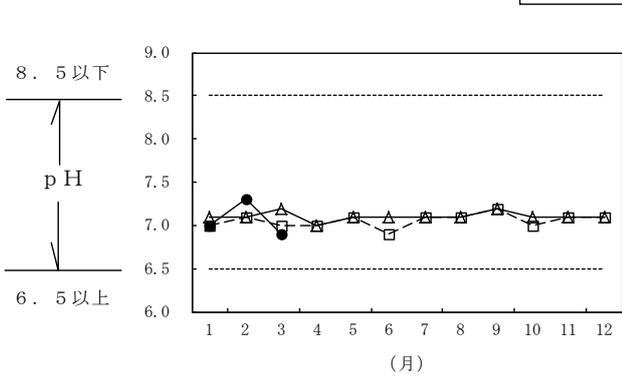
酒蔭橋地点 月別水質変化図

凡 例	
□---□	H28年
△---△	H29年
●---●	H30年
-----	環境基準値

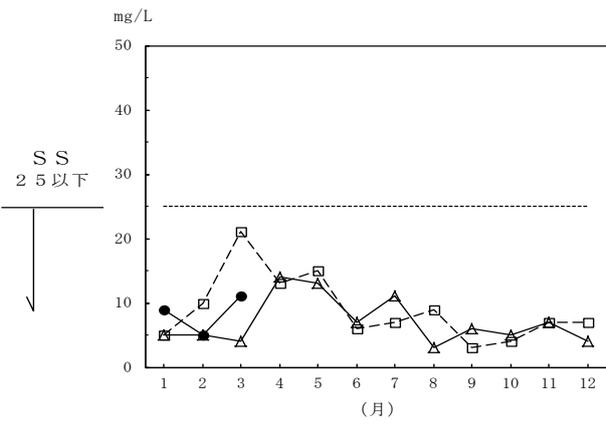
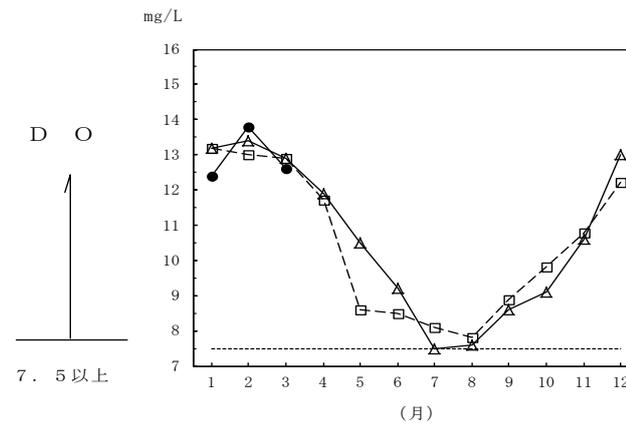
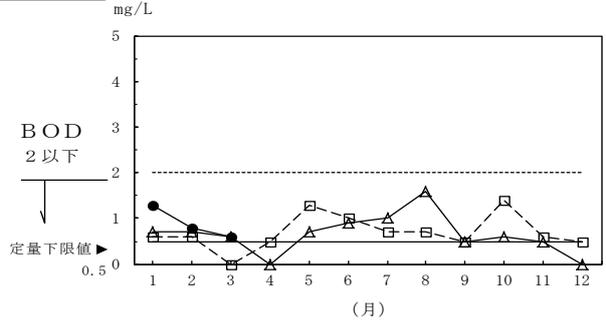
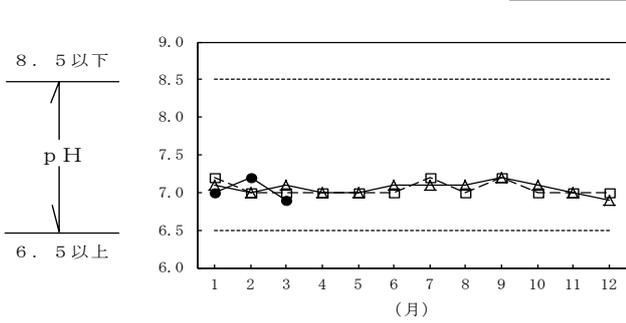
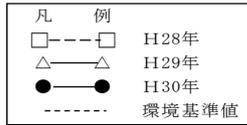


雄物川橋地点 月別水質変化図

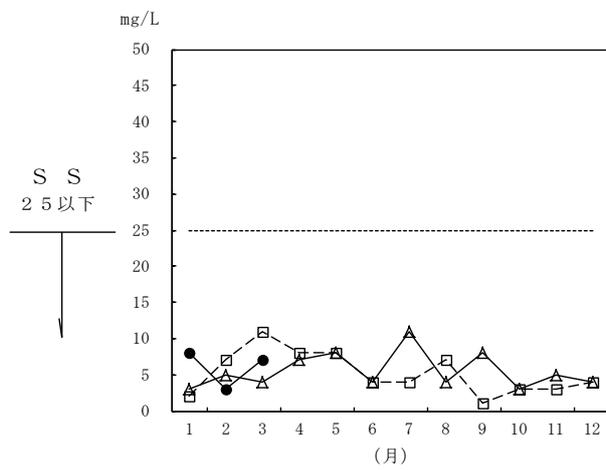
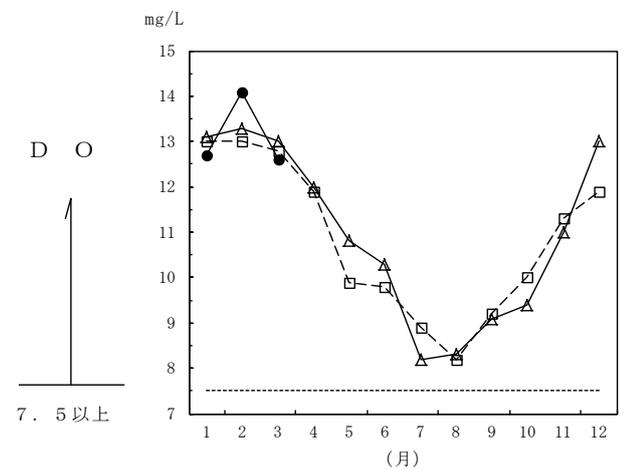
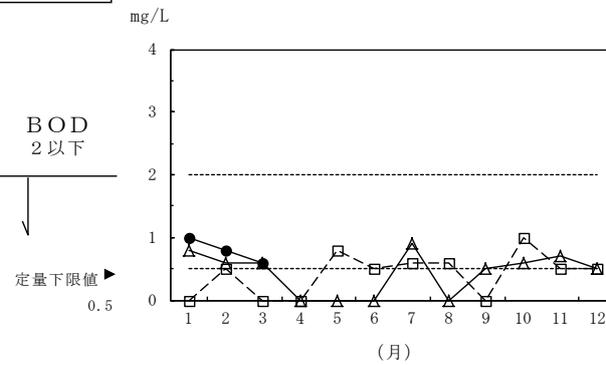
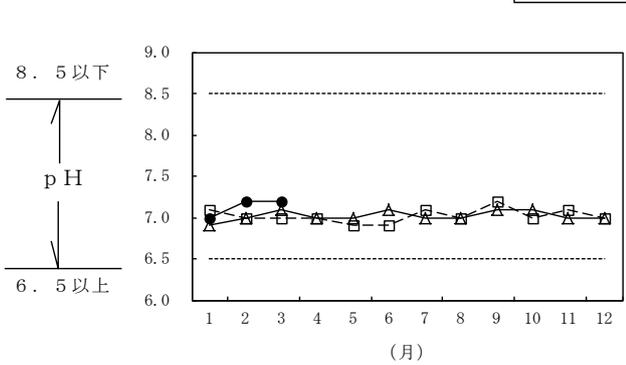
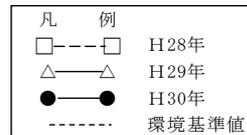
凡 例	
□	H28年
△	H29年
●	H30年
---	環境基準値



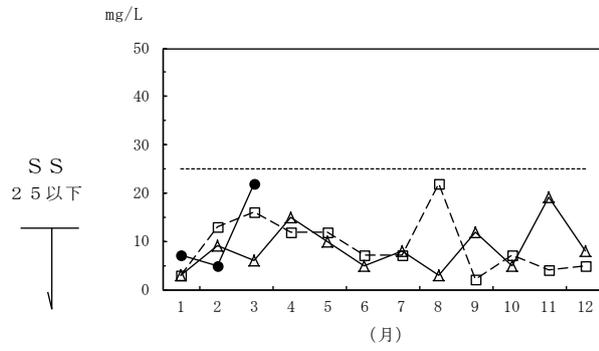
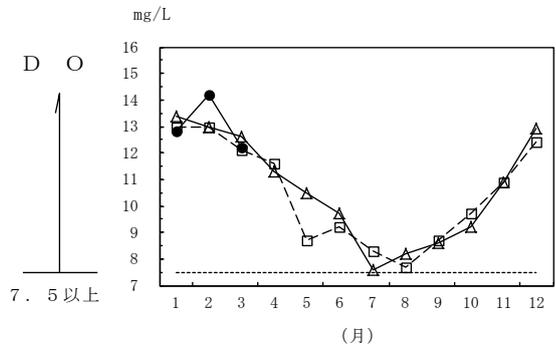
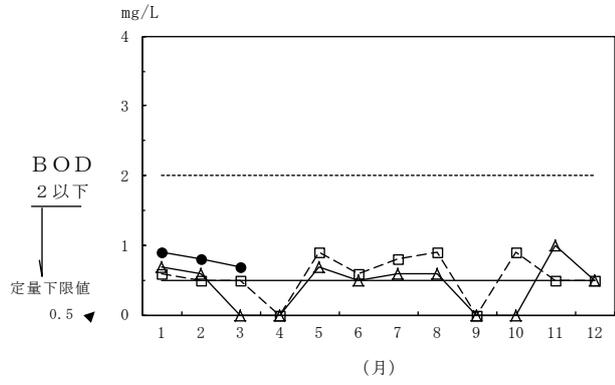
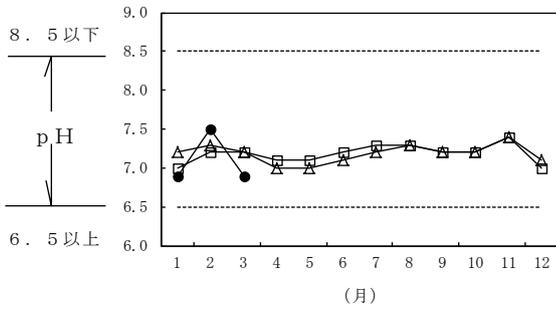
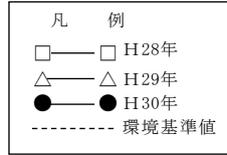
大曲橋地点 月別水質変化図



岳見橋地点 月別水質変化図



樺川地点 月別水質変化図



平成28年度 雄物川水系水質環境調査結果表 (平成29年1月～3月) 国土交通省

() 書きは基準値外

地点番号	地名	採水日	採水時刻	健康項目 (2)														(mg/L)										
				ジカド メタン	四塩化 炭素	1,2- ジクロロエタン	1,1- ジクロロエタン	シス-1,2- ジクロロエタン	1,1,1- トリクロロエタン	1,1,2- トリクロロエタン	トリクロロ エチレン	テトラクロロ エチレン	1,3-ジクロロ プロペン	ベンゾ ア	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素 及び 亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	1,4- ジオキサン								
2	雄物川橋	2/8	8:16	<0.002	<0.0002	<0.0004	<0.002	<0.004	<0.0005	<0.0006	<0.002	<0.0005	<0.0006	<0.0005	<0.0005	<0.0006	<0.0004	<0.0006	<0.0006	<0.0003	<0.002	<0.001	<0.001	<0.001	0.38	0.06	0.03	<0.005
4	岳見橋	2/8	10:49	<0.002	<0.0002	<0.0004	<0.002	<0.004	<0.0005	<0.0006	<0.002	<0.0005	<0.0006	<0.0005	<0.0004	<0.0006	<0.0004	<0.0006	<0.0003	<0.0003	<0.002	<0.001	<0.001	<0.001	0.41	0.10	0.05	<0.005

平成29年度雄物川水系水質調査結果の概要（秋田市）

平成30年1月から3月までに、秋田市が実施した雄物川水系の各調査地点の水質の調査結果は次のとおりである。

1 生活環境項目

(1) pH

全ての地点で環境基準値の範囲を満足していました。

(2) DO

全ての地点で環境基準値を満足していました。

(3) BOD

全ての地点で環境基準値を満足していました。

(4) SS

全ての地点で環境基準値を満足していました。

(5) 大腸菌群数

岩見川の岩見大橋（1、3月）、豊成小橋（本田橋）（1～2月）、三内川の飛沢橋（1、3月）、草生津川の面影橋（1、3月）、旭川の藤倉橋（1～3月）、太平川の地主橋（1～3月）、松崎橋（2月）、猿田川の開橋（1～3月）で環境基準値を超過しました。

2 健康項目

測定がありませんでした。

環境基準

1. 生活環境の保全に関する環境基準 (河川)

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級 自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	50MPN/100mL以下
A	水道2級 水産1級 水浴及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	1,000MPN/100mL以下
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/L以下	25mg/L以下	5mg/L以上	5,000MPN/100mL以下
C	水産3級 工業用水1級 及びD以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/L以下	50mg/L以下	5mg/L以上	—
D	工業用水2級 農業用水 及びEの欄に掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8mg/L以下	100mg/L以下	2mg/L以上	—
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/L以下	ゴミ等の浮遊が認められないこと	2mg/L以上	—

第1の2の(2)により水域類型ごとに指定する水域

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値			該当水域
		全亜鉛	ノニルフェノール	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及其の塩	
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下	0.001mg/L以下	0.03mg/L以下	第1の2の(2)により水域類型ごとに指定する水域
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下	0.0006mg/L以下	0.02mg/L以下	
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下	0.002mg/L以下	0.05mg/L以下	
生物特B	生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下	0.002mg/L以下	0.04mg/L以下	

2. 人の健康の保護に関する環境基準

項目	カドミウム	全シアン	鉛	六価クロム	ヒ素	総水銀	アルキル水銀
基準値	0.003 mg/L以下	検出されないこと	0.01 mg/L以下	0.05 mg/L以下	0.01 mg/L以下	0.0005 mg/L以下	検出されないこと

項目	PCB	ジクロロメタン	四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン
基準値	検出されないこと	0.02 mg/L以下	0.002 mg/L以下	0.004 mg/L以下	0.1 mg/L以下	0.04 mg/L以下	1 mg/L以下

項目	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ
基準値	0.006 mg/L以下	0.01 mg/L以下	0.01 mg/L以下	0.002 mg/L以下	0.006 mg/L以下	0.003 mg/L以下	0.02 mg/L以下

項目	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	1,4ジチリン
基準値	0.01 mg/L以下	0.01 mg/L以下	10 mg/L以下	0.8 mg/L以下	1 mg/L以下	0.05 mg/L以下